

第2回 土橋自然観察教育林連絡協議会協議事項

開催日時：2016年12月 8日（木）19：00～

開催場所：厚沢部町図書館視聴覚室

会 議 次 第

1. 開 会

2. 教育長挨拶

3. 協議事項

協議事項1 平成28年度土橋自然観察教育林関係事業報告

協議事項2 平成29年度土橋自然観察教育林関係事業計画

その他 懸案事項等自由討議

協議事項 1 平成 28 年度土橋自然観察教育林関係事業報告

主管係	社会教育係	記入者	水本絵夢
事務事業名	土橋自然観察教育林管理事業	中期計画上の位置づけ	自然環境の保護と活用の推進
10 款 5 項 5 目	教育林管理費	事業費	3,746 千円
事業の目的 (求める成果)	(1) 土橋自然観察教育林の自然環境を保護し、その価値を維持する (2) 土橋自然観察教育林の活用に必要な遊歩道等の施設を管理し、利用者の安全を確保する (3) 土橋自然観察教育林の活用に必要な情報収集及び広報、学習機会を提供する		

1. 教育林コーディネーター活用事業

期日：通年

内容：情報収集及び発信、見回り及び保護活動、利用者対応、遊歩道管理。

2. 教育林巡回監視事業

期日：平成 28 年 4 月～11 月

内容：巡回監視により、遊歩道破損状況及び危険箇所、看板等設置物破損状況、危険動物痕跡を発見・報告する。

3. 土橋自然観察教育林管理事業

期日：遊歩道修繕、(随時)、遊歩道草刈り (6 月)、倒木処理 (随時)

内容：遊歩道草刈りは、砂利舗装路及び見本林のみ外部委託。その他は随時手刈りにて対応。

4. 植物モニタリング調査

期日：6 月 (開花調査)、8 月 (結実調査)

内容：対象植物の個体数・開花結実数計測。

5. 教育林講座開催事業

◎教育林講座 「檜山地方のヒバについて」(予定)

期日・講師：3 月

内容：檜山地方のヒバについて、その特別性など。

6. 教育林観察会開催事業 (資料 1)

期日：毎月第 4 日曜日 (9 月、12 月除く)

内容：季節に沿った自然観察会及び自然工作。

7. 土橋自然観察教育林連絡協議会運営

◎第1回土橋自然観察教育林連絡協議会

期日：4月26日

内容：平成27年度事業報告、平成28年度事業計画

◎第2回土橋自然観察教育林連絡協議会

期日：12月8日

内容：平成28年度事業中間報告、平成29年度事業計画

8. 木育イベント開催事業（資料2）

◎木育ミニフェスタ

期 日：9月25日(日) 10:00～16:00（途中12:00から1時間休憩）

講 師：村上嘉子氏、ほか木育マイスター1名

来場者：一般来場者20～30名、ボランティアスタッフ7名

10. 遊歩道の修繕事業

期日：4月

内容：老朽化によって破損した橋等の修繕。（委託）

11. ヒノキアスナロ植栽地整備事業

◎ヒノキアスナロ人工林環境調査事業

期日：10～11月（毎木調査）

内容：調査区域について、プロット設置と毎木調査。

◎ヒノキアスナロ記念植樹域整備事業

内容：現地の広葉樹位置・樹冠サイズ等の調査、作図。次年度からの計画作成。

12. ヒバに関する展示物作成事業

期日：1～3月

内容：森林展示館におけるヒバ（ヒノキアスナロ）の展示物を充実させる。ヒノキ科の近縁種との比較など。

協議事項 2 平成 29 年度土橋自然観察教育林関係事業計画

主管係	社会教育係	記入者	水本絵夢
事務事業名	土橋自然観察教育林管理事業	中期計画上の位置づけ	自然環境の保護と活用の推進
10 款 5 項 5 目	教育林管理費	事業費	千円
事業の目的 (求める成果)	(1)土橋自然観察教育林の自然環境を保護し、その価値を維持する (2)土橋自然観察教育林の活用に必要な遊歩道等の施設を管理し、利用者の安全を確保する (3)土橋自然観察教育林の活用に必要な情報収集及び広報、学習機会を提供する		

1. 教育林コーディネーター活用事業

期日：通年

内容：情報収集及び発信、見回り及び保護活動、利用者対応、遊歩道管理。

2. 教育林巡回監視事業

期日：4 月～11 月

内容：巡回監視により、遊歩道破損状況及び危険箇所、看板等設置物破損状況、危険動物痕跡を発見・報告する。

3. 土橋自然観察教育林管理事業

期日：遊歩道修繕（随時）、遊歩道草刈り（6 月）、倒木処理（随時）

内容：遊歩道草刈りは、砂利舗装路及び見本林のみ外部委託。その他は随時手刈りにて対応。

4. 植物モニタリング調査

期日：6 月（開花調査）、8 月（結実調査）

内容：対象植物の個体数・開花結実数計測。

5. 教育林講座開催事業

◎教育林講座 第 1 弾「コーディネーター講座」（予定）

期日・講師：4 月（コーディネーター）

内容：コーディネーターの紹介を兼ねた講座。

◎教育林講座 第 2 弾「外来樹種と樹木見本林の外来樹種」（予定）

期日・内容：未定

6. 教育林観察会開催事業

期日：4月、7月、1月の3回開催。（秋季は木育イベントを開催）

内容：季節に沿った自然観察会。

7. 土橋自然観察教育林連絡協議会運営

期日：通常4月、11月の2回を定期開催とし、課題が発生した場合に随時開催。

内容：教育林の保護と活用に関わる事業計画の協議。

8. 木育イベント開催事業

期日：9月（予定）

講師：木育マイスター数名

内容：夏休みの小・中学生を対象に、工作体験や教育林の散策、木製玩具の利用などといったアクティビティを行う、木育（樹木を利用した教育）イベントを開催する。

9. 遊歩道の修繕事業（資料3）

期日：4月～6月

内容：老朽化によって破損した橋等の修繕を行う。（委託）

10. ヒノキアスナロ植栽地整備事業

◎ヒノキアスナロ人工林環境調査事業

内容：調査区域について、土壌の流出調査を行う。

◎ヒノキアスナロ記念植樹域整備事業

期日：10～11月

内容：記念植樹域での間引き、裾払い等の施業。（体験学習での実施など。）

11. 教育林ホームページ更新事業

期日：1～3月

内容：海外観光客向けのマップや、季節ごとの開花情報などホームページの内容を充実させる。

資料 1 平成 28 年度土橋自然観察教育林月例観察会 開催報告

開催期日	参加人数	開催テーマ・内容
4 月 24 日	8 名	「森びらき 2016 春のいぶきを感じよう！」 …ミズバショウをはじめ、様々な花を楽しみながら散策した。
5 月 22 日	7 名	「木の赤ちゃんのお母さんさがし」 樹木の稚樹から母樹をさがしてみた。
6 月 26 日	-	「シダ植物をみわけてみよう！」 ヒバ林に多いシダ植物の種類をみわけてみた。
7 月 24 日	22 名	「セミの羽化をかんさつしよう！」 …夜、テントサイト周辺でセミの羽化の様子を観察した。
8 月 28 日	5 名	「夏の草木染め体験」 植物を使った草木染め体験を行う。
9 月 25 日	-	木育イベント開催の為休止
10 月 23 日	10 名	「紅葉かんさつ会」 …秋の紅葉を楽しみながら教育林を散策した。
11 月 27 日	2 名	「秋のレク森ハイキング」 …ブナ婆さんまでの往復コースを動物の足跡などを探しながら散策した。
12 月	-	年末の為休止
1 月 22 日	-	「冬のレク森たんけん（スノーシュー体験）」 …スノーシューを履き動物の足跡等を観察しながら散策する。
2 月 26 日	-	「木で食器をつくってみよう！」 …木をけずってスプーンかバターナイフを作成する。
3 月 26 日	-	「冬芽ずかんをつくってみよう！」 …樹木の冬芽を観察し、冬芽の図鑑を作成する。

資料2 木育イベント開催事業 開催報告

事業名：平成28年度 厚沢部町土橋自然観察教育林 木育イベント開催事業
「木育ミニフェスタ」

期 日：平成28年9月25日(日) 10:30～16:00 (途中12:00から1時間休憩)

場 所：土橋自然観察教育林 森林展示館

来場者：一般来場者20～30名、ボランティアスタッフ7名

講 師：木育マイスターとして、早坂 健二 氏(株式会社 ハルキ)、村上 嘉子 氏
(工作室はらっぱ)

(1) 事業内容

教育林における森林資源を活用し、自然散策や工作体験などの木育活動を行った。

10：30	木育フェスタ 午前の部		常設コーナー
	・レク森散策		・木のおもちゃ&森の絵本コーナー
12：00	休憩		
13：00	木育フェスタ 午後の部		(上記継続)
		・喫茶コーナー ・草木染め体験	
15：30	・人形劇	・木工クラフト体験	
16：00	終了		

(2) 反省事項・課題など

・他のイベントと日程が重なった事もあり、来場者はやや少なかった。他のイベントの日程との兼ね合いもみて、次回は日程設定を行いたい。虫が少なくなる9月以降に開催したのはよかった。

・レク森散策は町外参加者からの評判がよく、厚沢部町の教育林で行う木育イベントを特色付けるものとなっていたので、今後の木育イベントでも継続していきたい。

・木工クラフト体験で行った木のスプーン作りは好評だったが、参加者に対して指導者が少なかったため最後まで作り切れない子どももいた。色々なプログラムを並行する木育イベントの際には、集中した指導ができないのであまり適していないかもしれない。もしくは指導者をもう少し増やす必要がある。

・プログラムにはなかったが、当日は早坂氏に紙芝居をしていただいた。主に子どもたちを対象としたイベントとなるため、人形劇や絵本の読み聞かせなどを披露する場としても

活用していきたい。

・リピーターを増やす為にも、参加者に記念品を渡してはどうかとの意見があったので検討したい。

(3) 開催状況



資料 3 遊歩道の修繕事業

1. 事業の目的

教育林内に設置されているいくつかの小橋について、老朽化により修繕の必要がある箇所が複数発生した。本事業は、そういった遊歩道の破損箇所を修繕し、再び遊歩道を安全に利用できるようにするものである。

2. 遊歩道の修繕箇所の詳細

修繕箇所	修繕の内訳	修繕時期
I	分岐点③から分岐点④の方向に進む途中、小橋の踏み板がぬけ、4箇所穴があいている。	H28.4月～ (委託)
II	分岐点⑤から分岐点⑥の方向に進む途中、小橋の踏み板がぬけ、3箇所穴があいている。	
III	分岐点⑨から分岐点⑩の方向に進む途中、ひとつめの小橋の踏み板がぬけ、2箇所穴があいている。	

3. 遊歩道の修繕箇所

